３号様式の１

排　出　量　削　減　計　画　書

	☑　新規　　□　変更
（宛　先）　京都府知事	令和8年　11月　2日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都市下京区材木町499-2　第1キョートビル2Ｆ	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） クロレラ食品ハック株式会社 代表取締役　上辻　健 電話　075-353-4855

主たる業種	飲料卸売業						細分類番号	5	2	2	5
事業者の区分	主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択	□　産業部門 ☑　業務部門 □　運輸部門									
計　画　期　間	令和８年４月　～　令和１１年３月										
基　本　方　針	事業活動での電力使用量の削減を意識し、削減目標を目指す										
計画を推進するための体制	地球環境への配慮を会社として取り組み、毎月の電力使用量を見える化し計画の推進管理を行う										
削減率											
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度（5-7）年度		第１年度（8）年度		第２年度（9）年度		第３年度（10）年度		３年平均増減率（基準年度比）	
	事業活動に伴う排出の量	8.6	トン	8.5	トン	8.4	トン	8.3	トン	-2.3	パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	0.0	トン	0.0	トン	0.0	トン	0.0	トン		
	評価の対象となる排出の量	9.3	トン	8.5	トン	8.4	トン	8.3	トン	-9.7	パーセント
	年度ごとの増減率（基準年度比）			-8.6	%	-9.7	%	-10.8	%		
	目　標　の　根　拠	省電力化、節電に努めることで目標削減率6%以上の削減を目指す									
具体的な取組及び措置の内容	１年目	事業活動での行動に省エネを意識し、省電力化や地道な節電に努める									
	２年目	事業活動での行動に省エネを意識し、省電力化や地道な節電に努める									
	３年目	事業活動での行動に省エネを意識し、省電力化や地道な節電に努める									
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	包材原料にFSC承認を受けた森林の木材を使った紙容器を使用し気候変動への負荷軽減に貢献										
特　記　事　項											

注　１　該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
　　２　「細分類番号」とは、統計法（平成19年法律第53号）第２条第９項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
　　３　「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の３年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。